

地域活性化へフェスタ

加古川で30日、JOC主催

講演や展示、舞台イベント

日本青年会議所（日本JOC）近畿地区兵庫ブロック協議会は30日、加古川市加古川町北在家の市民会館と市役所前広場で、講演や

ステージイベントで構成する「きらめく兵庫フェスタ in KA KOGAWA」（神戸新聞社など後援）を開く。県内25青年会議所で持ち回る地域活性化イベントで、加古川では32年ぶりの回目。

加古川青年会議所が主催。同会館では、茶道家で奥千支15代・前

家元の千支室さんが「本当の仕合わせ」と題して講演する。太平洋戦争時、特攻隊員だったが、出撃命令が下らず、戦後は亡くなった戦友の無念を抱きながら茶道に励んだ体験や戦後70年を迎えての思いを語る。阪神・淡路大震災からの復興史や将来の備えを考察する「防災展示会」もある。

市役所前広場では、地元出身の藝人、陣内智則さんのトークショー、沖縄出身のバンド「かりゆし58」のライブ、岡田康裕市長らがパネリストとなって地域の魅力を語る座談会がある。同会館所は日本人としての誇りや地元の魅力を実感してもらえる開かれたイベントにしたい」としている。

午前11時～午後5時半。入場無料。千さんの講演は要予約（☎0